

(25)リサイクル率対象外とは

建設リサイクル関連様式の登録内の「建設副産物搬出計画一覧」画面で『再生資源利用促進率』(建設廃棄物の場合)、または『建設発生土有効利用率』(建設発生土の場合)に計上されない搬出先を選択した場合に**警告メッセージ**※として、25.リサイクル率対象外が表示されます。

※**警告メッセージ**:内容について間違いがないか確認が必要であることを伝えるメッセージ
数値に間違いがなければ修正の必要はありません



【多く寄せられる問い合わせ例】

質問: 搬出先を『**9.内陸処分**』で登録したら、チェックリストに 25. リサイクル率対象外が表示される。

回答: 選択されている搬出先によって表示される**警告メッセージ**です。

対象資材の登録内容を確認し、『搬出先の種類』が誤っていれば修正をお願いします。

なお、搬出先は基本的に、現場から最初にどこへ搬出し処理されたのかご登録いただいております。

最初に搬出した場所が再資源化施設等であれば、『**5.中間合外**』を選択します。

また、現場から直接処分場に搬出した等、内容が正しければ警告メッセージは表示されたままで問題ありません。

※**修正については、念のため各発注機関にご確認をお願いいたします。**

下記の**赤文字項目**の搬出先を選択した場合に「(25)リサイクル率対象外」が表示されます。

建設廃棄物の場合（旧コードは除く）

コード	略称	名称
1	1. 売却	売却
2	2. 他工事	他の工事現場
3	3. 広域認定	広域認定制度による処理
4	4. 中間合材	中間処理施設（アスファルト合材プラント）
5	5. 中間合外	中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）
6	6. サーマル	中間処理施設（サーマルリサイクル）
7	7. 単純焼却	中間処理施設（単純焼却）
8	8. 海面処分	廃棄物最終処分場（海面処分場）
9	9. 内陸処分	廃棄物最終処分場（内陸処分場）

建設発生土の場合（旧コードは除く）

コード	略称	名称
1	1. 売却	売却
2	2. 他工(陸)	他の工事現場（内陸）
3	3. 他工(海)	他の工事現場（海面）ただし、廃棄物最終処分場を除く
13	4. 改プラ(国土)	土質改良プラント（国登録ストックヤード）
14	5. 改プラ(国省外)	土質改良プラント（国登録ストックヤード以外）
15	6. 仮置(再)(国土)	ストックヤード（工事予定地含む）（再利用の目的がある）（国登録ストックヤード）
16	7. 仮置(再)(国省外)	ストックヤード（工事予定地含む）（再利用の目的がある）（国登録ストックヤード以外）
17	8. 仮置(無)(国土)	ストックヤード（工事予定地含む）（再利用の目的がない）（国登録ストックヤード）
18	9. 仮置(無)(国省外)	ストックヤード（工事予定地含む）（再利用の目的がない）（国登録ストックヤード以外）
9	10. 採取跡地	採石場、砂利採取跡地等復旧事業
10	11. 最終覆土	廃棄物最終処分場（覆土としての受入）
11	12. 最終覆外	廃棄物最終処分場（覆土以外の受入）
12	13. 土捨場	土捨場・残土処分場

建設廃棄物 入力画面例

建設リサイクル推進法に基づく登録

建設発生土等搬出先(搬出先登録)

再生資源利用促進率

 計上される搬出先
 計上されない搬出先

コンクリート塊

計画
 現場外搬出について

搬出先の種類※2

1.売却
 2.他工事
 3.広域認定
 4.中間合材
 5.中間合外
 6.サーマル
 7.単純焼却
 8.海面処分
 9.内陸処分

※1 施工条件

コード	説 明
1. 搬入A	指定利用等A（搬入時に搬出先を指定されたもの）
2. 搬入B	指定利用等B（搬入時には搬出先を指定されていないが、搬入後に設計変更し搬出先が指定されたもの）
3. 自由	自由処分（搬出先が指定されないもの）

※2 搬出先の種類

再生資源利用促進（再生利用された場合）		最終処分場・その他（注）	
コード	説 明	コード	説 明
1. 売却	売却	7. 単純焼却	中間処理施設（単純焼却）
2. 他工事	他の工事現場	8. 海面処分	廃棄物最終処分場（海面処分場）
3. 広域認定	広域認定制度による処理	9. 内陸処分	廃棄物最終処分場（内陸処分場）
4. 中間合材	中間処理施設（アスファルト合材プラント）		
5. 中間合外	中間処理施設（合材プラント以外の再生資源化施設）		
6. サーマル	中間処理施設（サーマルリサイクル）		

